

『女性税理士としてのキャリアプラン・働き方』

2021 年 3 月 28 日(日)

税理士 小木 有里

◆プロフィール

東京都出身

大学卒業後、都内の中高一貫校に化学科専任教諭として就職

30歳の時に夫の京都への転勤を機に、TAC京都校で税理士試験の勉強を始める

2年の猛勉強の末、税理士試験5科目に合格し、会計事務所に就職

34歳で税理士登録

数カ所の会計事務所勤務を経た後に、38歳で神奈川県鎌倉市にて独立開業

同時期にTAC税理士講座の非常勤講師になる

39歳の時に夫の転勤で札幌へ

44歳で再び関東に戻り、事務所を構えるも、更なる仕事の幅の広がりを求め、

葉山町にて勤務税理士に

現在に至る

◆メッセージ

「どこに行っても続けられる仕事がしたい」

夫の転勤で勤めていた学校を辞めることになった時、私はそう思い、
税理士試験の勉強を始めました。

女性はどうしても結婚や出産によって、それまでのキャリアがストップしてしまう
瞬間があると思います。

順調にキャリアを重ねる夫を横目に、どうして私ばかり？と正直思ったことも
あります。

でも、そこで諦めてしまったらそれまでです。

長い人生、何歳からでもやる気さえあれば、勉強は始められます。

身につけた資格のおかげで、私が今までの人生の中でどれだけ助けられてきたか
皆さんにお伝えしたいと思います。

◆講演内容

〔1〕 税理士について

- (1) 税理士の仕事は多岐にわたる
 - ① 税務業務（独占業務）～税務書類の作成・税務代理・税務相談～
 - ② 会計業務
 - ③ コンサルティング業務等
 - ④ 公認会計士との違い
- (2) 税理士資格を取ってからの選択肢が広い
 - ① 独立開業
 - ・自由・ライフプランに合わせて仕事量を調節できる・努力が跳ね返ってくる
 - ② 税理士事務所（会計事務所）や税理士法人に勤務
 - ・安定収入が見込める・事務所の規模によって仕事の幅が変わる
 - ③ 金融機関や一般企業に勤務
 - ・給与面で優遇の可能性・やりたい仕事に携わることができる
- (3) 税理士業界について
 - ① 急速な高齢化（税理士登録者の平均年齢は 60 歳超。5 人に 4 人が 60 歳超。）
 - ② 違う業界からの転職者が多い。（今までの社会人経験を生かせる。）
 - ③ 今後、相続関連の仕事は増える一方。
 - ④ 税理士の仕事は、AI に取って代わられるのか？

〔2〕 税理士試験の概要

- (1) 試験日程 8 月上旬
- (2) 科目選択制度
 - 会計科目（簿記論、財務諸表論）は必須。
 - 税法科目（法人税法、所得税法、相続税法、消費税法、酒税法、固定資産税、事業税、住民税、国税徴収法）から 3 科目選択。
 - そのうち、法人税法と所得税法はどちらか 1 科目を必ず選択。
- (3) 科目合格制度
 - 1 科目ずつ受験でき、1 度合格した科目は生涯にわたり有効。
 - 働きながらの資格取得を目指す人向きで、何科目か取得してから 1 度受験を中断し、何年か後に受験を再開し、残りの科目を取得する人も実際に多い。

〔3〕 実体験に基づいた税理士の魅力

- (1) 税理士を目指したきっかけ
念願の教師に・結婚・夫の京都への転勤・父の相続は自分で
- (2) 京都の受験生時代
勉強と家事の両立・夫の協力
- (3) 2年で税理士試験に合格、会計事務所へ就職
何もかもが新しい経験
尊敬できる女性の所長先生との出会いがその後の契機に
- (4) 税理士登録・開業
T A Cの講師になって再び教壇へ！・税理士会の活動
- (5) さすらいの税理士!?
鎌倉～札幌～川崎～鎌倉～葉山
人とのつながりが仕事を生む
資格を身につけたことで年齢を重ねても仕事のできるありがたさを実感